

第14回 日本放射線事故・災害医学会 年次学術集会

「誰の仕事か」を超えて — 専門知でひらく事故・災害への向き合い方

大会長

日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所
所長 高田千恵

会 期

2026年9月26日(土)

会 場

東海村産業・情報プラザ
(茨城県那珂郡東海村舟石川駅東3-1-1)

第1部：国内外の原子力動向を知る

オープニング講演： 最近の我が国における原子力分野の動き

特別講演Ⅰ： UNSCEAR報告書及びICRP勧告を踏まえたIAEA安全基準策定の現状と展望

特別講演Ⅱ： 国内外における表面汚染密度管理の歴史と現在

代表理事講演： 最近の放射線事故・災害と医学的対応

第2部：事業者と医療諸分野の連携について考える

オープニング講演： 東海村の原子力施設における事故対応の経験

パネルディスカッション： ・原子力災害医療体制の現状と課題(総括)

・事業者の安全管理・放射線防護の視点から

・事業者の産業医の視点から

・災害医療を担う視点から

・地域保健を担う視点から

・総合討論

一般発表／施設見学

ポスター発表： 発表者募集中

施設見学： 日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所